

# 96 式装輪装甲車



主として普通科部隊などに装備し、作戦機動に引き続き、敵の脅威下に戦場機動して人員輸送などに使用する。

コンバットタイヤを装備した装輪装甲車であり、高速機動力による接敵機動および敵の火力脅威下での戦場機動に優れている。

自動てき弾銃搭載型の装輪装甲車は、効果的な面制圧性を有する。

[ 緒元、性能 ]	乗員	10 人		
	全備重量	14.5t	全長	6.84m
	全幅	2.48m	全高	1.85m
	最低地上高	0.45m		
	登坂能力	tan60%	最高速度	100km / h
	行動距離	500 km		
	エンジン	水冷 4 サイクル 6 気筒ディーゼル機関		
[ 武 装 ]	96 式 40mm 自動てき弾銃	または 12.7mm 重機関銃	1	
[ 製 作 ]	小松製作所			
[ 受 注 額 ]	31 両	30 億円		